

## 2026 年度夏期講習の予定

1 全授業日程一覧表（全日程カレンダー）→4の「科目別授業日程表・授業内容」と日程が一致します。

夏期講習の期間は7月23日（木）～8月30日（日）です。

7月の日程と8月の日程とに分けて載せます。

### 夏期講習7月の日程

月→	7月									
日→	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
朝 8:30- 11:30	6年 国語 A (4回)				休	6年 国語 B (4回)				
日→	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
午後 2:00- 5:00					休	5年 国語 A (4回)				
日→	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
夜 6:00- 9:00	大学受験 現代文小論 A (4回)				休	中学生 国語 A (4回)				

### 夏期講習8月の日程 \*8/11(日)～8/15(木)はお休みさせていただきます。

	8月																														
日→	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
朝 8:30- 11:30 0	休	6年 国語 C (4回)				休	近現代史 特別授業 (4回) 6年・中高生					6年 国語 D (4回)				休	6年 国語 E (4回)				休	資料で読み解く 時事問題 特別授業 (5回) 6年・中高生				休					
日→	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
午後 2:00- 5:00	休	大学受験 現代文小論 B (4回)				休	中学生 国語 B (4回)					5年 国語 B (4回)				休	中学生 国語 C (4回)				休	5年 国語 C (4回)				休	休				
日→	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
夜 6:00- 9:00	休	初級古文 特別授業 A (4回) 中3～高2(3)				休	大学受験 古文 A (4回)					初級古文 特別授業 B (4回) 中3～高2(3)				休	大学受験 古文 B (4回)				休	大学受験 現代文小論 C (4回)				休	休				

## 2 授業のとり方および授業料

1. 授業は1回単位(3h)で自由に組み合わせてとることができます。

例=6年国語 7/23,25・7/28~31・8/3・8/16・8/21,23 合計10回

- ① すべての授業が1回(3h)単位で完結するように構成されていますので、1回だけでもとることができます。
- ② 夏期講習は7~8月の通常授業の代わりとしての意味も持ちますので、内部生のみなさんは、**合計5回以上**おとり下さるようお願いいたします。
- ③ お取りになったある日の授業を、他の日の授業に振り替えることも原則的に(満員でない限り)可能です。
- ④ ある授業を申し込んだ後に、回数を増やす、他の授業を申し込む、などの追加の申し込みができます。

2. 授業料(税込み) 全授業に共通です。

- ① 5回まで=6000円×回数
- ② 6回以上=3万円+4000円×(受講回数-5回)
- ③ 兄弟姉妹の回数は通算します(例 姉6回+弟5回=11回分の授業料)。

3. 授業料(税込み)の振込・その他

- ① 授業料の振込先 申し込まれた方に個別に連絡いたします。内部生の方は通常授業料と同じ振込先です。
- ② 振込み期限 **7月17日(水曜日)午後3時**  
← **4回(日)以上**おとりになる場合、この期限内のお振込みは500円の割引をいたします。  
授業料より500円をお引きの上、お振込み下さい。お引きにならない場合には割引特典放棄と見なします。
- ③ お振込み手数料はご負担願います。
- ④ **7月17日(水)午後3時**(授業料振り込み期限)までは無条件・無理由で**キャンセル可能**です。その代わり期限**経過後**の**キャンセル・返金はお受けできません**。また、期限**経過後**は、申し込まれた以上、お振り込みがなされていない場合でも、請求権が発生します。  
7月17日(水)午後3時**以前**のキャンセルにつき返金が必要な場合には手数料として500円を引かさせていただきます。

3 お申し込み方法・その他 口頭あるいは電話によるお申し込みはお受けしません。

- ① ホームページの申し込みフォームからお申し込みになることができます。(フォームの案内→**最終ページ**)
- ② 内部生の方は、フォームに氏名とメールアドレスを記入し、お取りになる授業を選択するだけでお申し込みができます。
- ③ **5月13日(水)正午より**お申し込みを受け付けます。内部生・外部生を問わず先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

4 科目別授業日程・授業内容 \*宿題は一切ありません。その場ですべてをマスターする集中学習法!  
但し、復習は勧めます。

**6年生国語** ↓ \*A~Eの合計20日間(20回)の授業は、すべて内容が異なります。**Zoom対応**

A 7/23-26(4回)	朝 8:30-11:30	① 説明的文章と文学的文章をバランスよく配置します。
B 7/28-31(4回)	朝 8:30-11:30	② 記述方式の分析問題により読解します。選択問題対策もやります。
C 8/2-5(4回)	朝 8:30-11:30	③ 簡単な説明文を読解分析し、200字の要約をします。
D 8/16-19(4回)	朝 8:30-11:30	④ 入試レベルの漢字を習得させます。
E 8/21-24(4回)	朝 8:30-11:30	⑤ 文法・知識も適宜やります。

## 近現代史・資料で読み解く時事問題特別授業 ↓ Zoom 対応

全 4+5 日 (4+5 回) 午前 8:30-11:30 6 年生対象 (中高生も受講可能) 深くてハイレベル

8/7-10(4 回)	朝 8:30-11:30	明治以降の近・現代史 より詳しい授業内容は次ページにあります。
8/26-30(5 回)	朝 8:30-11:30	資料で読み解く時事問題 より詳しい授業内容は次ページにあります。

## 5 年生国語 ↓ \*A~C の合計 12 日間 (12 回) の授業は、すべて内容が異なります。Zoom 対応

A 7/28-31(4 回)	午後 2:00-5:00	5 年生が理解できるものを丁寧に分かりやすく教えます。
B 8/16-19(4 回)	午後 2:00-5:00	①説明的文章と文学的文章をバランスよく配置します。
C 8/26-29(4 回)	午後 2:00-5:00	②記述方式の分析問題により読解します。選択問題対策もやります。
		③簡単な説明文を読解分析し、200 字の要約をします。
		④入試を目指す 5 年生の今にふさわしいレベルの漢字を習得させます。
		⑤文法・知識も適宜やります。

## 中学生現代国語 ↓ \*A~C の合計 12 日間 (12 回) はすべて内容が異なります。Zoom 対応

A 7/28-31(4 回)	夜 6:00-9:00	① 論説・説明的文章と文学的文章をバランスよく配置します。記述方式の
B 8/7-10(4 回)	午後 2:00-5:00	分析問題により読解します。
C 8/21-24(4 回)	午後 2:00-5:00	②要約・課題作文を作成します。③漢字をその場で習得させます。
		④文法・知識も適宜やります。

## 初級古文特別授業 ↓ Zoom 対応

A (前半) 8/2-5 \*4 日間 (4 回) 夜 6:00-9:00

B (後半) 8/16-20 \*4 日間 (4 回) 夜 6:00-9:00

\* 中学 2~3 年生・高校 1~2 年生(古文素人の 3 年生)を対象にします。

\* A(前半)と B(後半)の授業内容は異なります。

前半では、枕草子「海はなほゆゆし…」「はしたなきもの」「五月山里に遊ぶ」、徒然草「公世の二位の兄に…」「仁和寺にある法師」「神無月の頃…」「ねこまた」、などを教材にする予定です。

後半では、竹取物語「貴公子の求婚」「御門の求婚」「月の都の人姫を連れ戻しに」、方丈記序段と他の部分の抜粋、奥の細道序と旅立ち、平泉などを教材にする予定です。

①高校の授業内容(文法の基礎・基本的な語句の意味)を先取りする授業です。高校入試対策にも十分になります。

②読解と文法を結び付け、文法の意味を具体的に実感できる形でトレーニングをします。

③ 4~8日間で基本的な文法のポイントの大半をカバーします。

④ 読解を通して単語の意味を把握し、身に着けるといってトレーニングをします。

⑤学校の授業を役立てることができるようにするための基本技術を習得させます。

⑥古文の黙読(本当は音読がよい)と暗記もしてもらいます(これなしに古文の力がつくということはありません)。

⑦教材は上にあげた基本的な文章の中から素材にする文章を選ぶ予定です。

・上にあげた文章を全部やるわけではありません。また、前半で未済のものを後半でやることもあります。

・春期講習とは異なる文章を用います。

\* 古文を経験していない中学 1 年生には適しません。

\* きわめて基本(基本にして高度)を学び直したい高校生には(3年生にも)適します。

**大学受験 現代文・小論文** ↓ \*A~Cの合計12日間(12回)はすべて内容が異なります。**Zoom 対応**

A 7/23-26(4回)	夜 6:00-9:00	① 読解と小論文は表裏一体。現代的テーマの論説文を、記述方式の問題を解くことで徹底解析します。
B 8/2-5(4回)	午後 2:00-5:00	②その上で要約・小論文を作成します。
C 8/26-29(4回)	夜 6:00-9:00	③ 1つ1つの授業が、基本から最高レベルへと垂直に上昇する方式をとります。
		④ 選択(共通テスト)対策もやります。

**大学受験 古文** ↓ \*A・Bの合計7日間(7回)はすべて内容が異なります。\*高3以上対象。受験レベルです。  
**Zoom 対応です。**

A 8/7-10(4回)	夜 6:00-9:00	前半では「桐壺」の抜粋を使い、桐壺の更衣の死までの概要を、後半では「夕顔」の抜粋を使い、夕顔の死までの概要を示したい。徹底的な文法分解による精読をし、その結果(知識・文法)をその場でマスターしてもらいます。その上で、テストにより確認し、習得させます。
B 8/21-25(4回)	夜 6:00-9:00	

**近・現代史特別授業** ↓ 8/7-10 全4日(4回) **午前 8:30-11:30** **6年生対象**(中学生も2~3名受講可能)  
**Zoom 参加**もできますが、教室受講がお勧めです。

なぜか後回しにされがちな**近・現代史**を4日間でやります。

- ① 第1日目(8/7) 明治国家の発展と衰退消滅の過程を、主に対外関係を中心に整理する。
- ② 第2日目(8/8) 明治国家の発展と衰退消滅の過程を、対外的発展と絡ませつつ、国内関係を中心に整理する。  
\* この2日間は、イメージ図も使い、知識の定着を図り歴史感覚を身に付けさせる。
- ③ 第3~4日目(8/9~10) 戦後日本の発展とそこに生じた問題を、経済の観点と政治の観点から別々に整理する。政治関係では、対外関係(国際関係)と国内の変化を対比的に示したプリントで知識の定着を図り、歴史感覚を身に付けさせる。2026年8月5日までの歴史をカバーし、時事問題とリンクさせたい。歴史を学ぶ意味は、現在の世界を歴史の観点から考え、未来への展望を得ることにある。  
\* 参加者には、日本の歴史概観プリント(入試本番直前の一気にやり直しに威力)をプレゼント。

**資料で読み解く時事問題特別授業** 8/26-30 全5日(5回) **午前 8:30-11:30**

**6年生対象**(中学生も2~3名受講可能) **Zoom 参加**もできますが、教室受講がお勧めです。

**授業プリントのサンプルを、この案内の最後につけてあります。** **トランプ現象の考察メモ**(時事問題の前提)

- ① 原則として、一資料、一問~数問の形で、100字前後の記述、選択、穴埋めなどの問題を使います。授業の現場でやり直し、再現していただきます。こうして知識と考え方をマスターしていただきます。但し、一つの課題にどのくらいの時間を要するかは予測ができないため、時間が余った場合には適宜他の問題をやることもあります。逆に、時間が足りずできなかった問題は、翌日等に回すということもあります。
- ② グラフ・表・地図などの資料を使い、これらを**読みとる**基本練習をします。しかし、本来は資料を**読み解く**ことによりある発見に至ることが理想ですので、授業名は「資料で**読み解く**…」としました。
- ③ プリントはB4サイズを使います。Zoom参加は不可能ではありませんが、教室参加を勧めます。Zoom参加の場合、予定外のプリントを即プリントアウトできる状態にしておいてください。

次のようなテーマと内容で授業を行う予定です。↓**次ページ**↓

## 26日 世界情勢

世界の何が変わったのか。

- ① イラン戦争 イランとアメリカ・イスラエルとの確執を、その根源から解き明かす。  
イラン戦争が世界経済に与えた打撃・アメリカの敗北と没落・イスラエルによる核兵器使用の危険性
- ② ガザ戦争 この戦争を、ユダヤ人問題・パレスチナ問題などの根源から解き明かす。
- ③ ウクライナ戦争 ロシアの言い分 アメリカのかかわり方の変化 ウクライナ・ロシアの状況
- ④ 戦後国際秩序の理念に対する挑戦勢力の台頭  
トランプ現象・欧州における極右勢力の台頭・ロシアのウクライナ侵攻・中国の覇権主義
- ⑤ グローバル・サウスの台頭

## 27日 日本の予算・財政 日本の経済

- ① 国の予算と財政赤字 消費税などの税金
- ② 急速な少子化の進行と日本の今後
- ③ 世界情勢と防衛費の増額の問題。
- ④ インフレとデフレ・賃金の引上げ・円安と円高・金融緩和と金融引き締め・株高と株安・  
トランプ関税 日本の未来はどうなる？

## 28日 AIなどの情報技術の高度化

- ① ChatGPTなどのAIの急速な高度化とそこに生じる問題。
- ② SNSをめぐるさまざまな問題（個人に対する誹謗中傷・選挙をめぐる虚偽情報の拡散・投票行動の操作）
- ③ GAFAMによる寡占の問題

## 29日 選挙制度 一票の格差

- ① 衆議院。参議院の選挙制度
- ② 一票の格差
- ③ 地方自治

## 30日 地球環境問題

- ① 地球温暖化
- ② プラスチックごみによる海洋汚染
- ③ 各種自然エネルギーの長短

食料自給率の低下 (①グラフの読み取り→状況把握 ②原因 ③問題点 ④対策)

\*時間が余れば、適宜他の問題もやります。

憲法改正について

地図で見る時事問題(領土・中東・ヨーロッパ・アジア)

国の政治の仕組み1 (民主主義の観点から図式化)・2 (権力分立の観点から図式化)

沖縄の基地問題 アメリカと中国の対立により新たに生じた基地問題

\*授業プリントはできる限り簡潔に分かりやすく工夫します。

しかし、目指すのは最高レベルですから、難しい面も当然にあります。勉強は挑戦です。

\*授業用プリントには多くの演習がふくまれますが、記述問題解答は即小論文の解答例となります。

## 申込フォーム一覧

内部生申し込みフォーム (名前、メールアドレス、参加日の選択のみ)	外部生申し込みフォーム
6年生内部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S52832749/">https://ws.formzu.net/dist/S52832749/</a>	6年生外部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S55940524/">https://ws.formzu.net/dist/S55940524/</a>
5年生内部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S98247632/">https://ws.formzu.net/dist/S98247632/</a>	5年生外部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S41748781/">https://ws.formzu.net/dist/S41748781/</a>
中学生内部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S17693487/">https://ws.formzu.net/dist/S17693487/</a>	中学生外部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S4628741/">https://ws.formzu.net/dist/S4628741/</a>
高校生内部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S7214041/">https://ws.formzu.net/dist/S7214041/</a>	高校生外部生 <a href="https://ws.formzu.net/dist/S90544252/">https://ws.formzu.net/dist/S90544252/</a>

## 時事問題教材 サンプル

### 1 インフレとデフレ

インフレとは、ある年を基準として、物価が上がり続けることである。

デフレとは、ある年を基準として、物価が下がり続けることである。

### 2 どのくらいインフレあるいはデフレなのかを測定するための体温計のような役割をするのが消費者物価指数である

たとえば、最近コンビニのおむすびが高くなったという。

しかし、これはばくぜんとしたとらえかたであり、どのくらい高くなったのかははっきりとわからない。

これを数字で表して、はっきりととらえようとするのが、消費者物価指数（指し示す数字）である。

たとえば、2000年当時、コンビニおむすびが120円であったとする。これを100という数値で表す。

2026年には170円になっているとすれば、 $(a) \div (b) \times 100 = 141.666\dots$ と計算すると、

コンビニおむすびの消費者物価指数はおよそ142ということになる。

つまり、おむすびの値段は、2020年当時の1.42倍になっていることがわかる。

実際の消費者物価指数は600もの商品の値段を平均して総合的に計算される。

### 3 バブル崩壊後の日本は、1990年代から（c）と言われる不況におちいつてきた。

（c）とは、

景気が悪くなる→賃金が下がる→従業員である消費者はモノやサービスを買わなくなる→物価が下がる

→さらに景気が悪くなる→さらに賃金が下がるので、さらにモノやサービスを買わなくなる

→さらに物価が下がる

……という悪循環を繰り返す状態のことをいう。

4 アベノミクスは、デフレ脱却を目指して、企業活動を活発にするために、異次元の金融緩和（お金をじゃぶじゃぶと市場に出す）などをしたが、デフレは脱却できなかった。

極端なインフレではなく、毎年 2%くらい（d ）が上昇し、人々の（e ）もこれを追いかける形で上昇していけば、人々は安心してモノやサービスを買うので、経済がよく回り景気は良くなっていく。アベノミクスはこれをめざした。しかし、実現できたとは言えない。

アベノミクスは、企業の業績がよくなれば賃金が上がると考えたが、賃上げ自体のための政策を欠いたため、人々の賃金が上がらなかったからだ。

解答 (a170) ÷ (b120) × 100 = 141.666... (c デフレスパイラル) (d 物価) (e 賃金)

### 実質賃金・名目賃金・消費者物価指数の推移（前年比）



上のグラフを参考に、下の 5 の文章の（ ）に数字や語句を入れなさい。

5 2021 年 3 月ごろから物価のグラフは右肩上がり（↗）に上がり始めた。

ただし、2021 年（a ）月までは、ゼロのラインより下にある。

これはバブル崩壊後の平成不況の中でデフレが長く続いていたためと、コロナ禍で消費が落ち込んでいたためである。

しかし、2021 年（b ）月・（c ）月ごろにゼロのラインを越え、プラスの上昇を始めた。

このころ、アメリカはいち早くコロナ禍状態の経済から通常の経済へとかじを切った。このため、資源や人材への需要が高まり、資源価格や人件費が値上がりした。この結果、世界的に物価は上昇傾向になり、日本が輸入している資源や物資の値段も上がったためである。

さらに、2024年（d ）月から（e ）月にかけては2ポイント近く物価が急激に上がっているが、これは、2月末に（f ）が（g ）に侵攻したためである。

欧米や日本はロシアに経済制裁を課したため、石油・天然ガス・石炭・小麦・肥料などの値段が上がったためである。ウクライナからの小麦や食用油の輸出がストップしたことも物価高の要因である。

さらに、2023年からは急激な円安が進む。これは、アメリカの中央銀行に当たる連邦準備制度理事会（Federal Reserve Board）が、インフレをおさえるために金利を上げたからだ。金利を上げるとお金を借りにくくなり経済活動に勢いがなくなり、物価は下がる。ところが、日本はゼロ金利のままであたため、金利の高いドルが買われ、金利の安い円が売られるという傾向になったからだ。日本は、食糧やエネルギーを輸入しているので、円が安くなれば、高い外国の品物を買うことになり、国内の物価は上がることになる。これもインフレを押し進めた。

さらに、2024年にはコメの値段が上がり始め、2025年半ばには、従来の2倍前後になった。これもインフレを助長した。

解答 （a 8 ）月（b 9 ）月（c 10 ）月（d 3 ）月（e 4 ）月（f ロシア ）（g ウクライナ ）

## 6 インフレ下では、賃金が目減りするという問題が生じる。

たとえば、月給30万円の人の賃金が33万円に上がったとしよう。

しかし、消費者物価指数が120に上がったとすると、 $30\text{万円} \times 1.2\text{倍} = 36\text{万円}$ に賃金が上昇して、初めて物価と釣り合いが取れる。月給が33万に上がっても、物価高との関係では、実質的には給料は目減りすることになる。

そこで、額面の賃金を「名目賃金」、物価との関係で目減りしたり増えたりする賃金の実質的価値を「実質賃金」として、区別する。

実質賃金が物価に追いついていなければ、人々の購買力は低く、逆に、物価に追いついていれば、人々の購買力は高くなる。購買力が低ければ当然経済の循環も悪くなる。

インフレ傾向の中で、人々の賃金が上がらないと、人々は生活の先行きに不安を感じ、モノやサービスを買わなくなる。こうなると経済は回らなくなり、景気が悪くなっていく。これを「悪いインフレ」＝「スタグフレーション」という。

こうした中で、2022年12月に、連合（日本労働組合総連合会）が春闘（春に労働者が会社に賃上げを要求する戦い）で5%（2022.10のインフレ率3.7%を上回る率）の賃上げ要求を決定した。

これをきっかけに、2025年の現在まで、企業による賃上げの努力が続いている。

直近5年間の実質賃金推移をみると、消費者物価指数（前年比）がマイナスであった2022年3月まではプラス水準で推移していたが、物価上昇が大きくなった2022年4月から一時的にプラスになる月もあるものの、実質賃金のマイナスが継続している。



